



保育における感情的実践

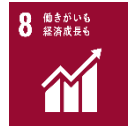
教育学部児童教育学科 教授 松尾 浩一郎

キーワード

感情、保育者、専門性

該当するSDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 研究内容

心理学の領域で主に感情に関わることを研究しています。これまでは基礎的な研究が中心でしたが、今後は実践とつながる研究をしていきたいと考えています。

保育現場で、保育者は子どもや保護者、同僚との間でさまざまな感情を経験しています。他者や自分の感情を把握し、自分の感情をコントロールし、感情をその場に即して適切に表現できることは、保育を実践する上でも保育という仕事にやりがいを感じて働き続けるためにも必要な力であると考えられます。

保育者の方のお話を聴かせていただき、感情の側面から保育者の専門性の一端を明らかにすることができればと思っています。

2 連携可能性のある研究分野、又は、これまでの連携実績

連携可能性のある研究分野

上記のような内容について関心がある方と共同研究できる可能性があります。

これまでの連携実績

【企業・行政・各種学校の委員等の委嘱】

福山市立大学附属こども園運営協議会委員

【講演会講師、研修会講師、公開講座講師等】

松山市主任保育士講座講師

日本産業カウンセラー協会主催産業カウンセラー養成講座愛媛教室講師

愛媛県看護協会保健師助産師看護師実習指導者講習会講師

福山市ことばの相談室保育士・幼稚園教諭講習研修講師